

# 学力向上に効果のある取組事例

佐伯市立彦陽中学校

## ②思考力・判断力・表現力等の育成

### 取組の具体①

#### 《数学科における取組》※説明する力の育成

##### 【授業のポイント】

- ①生徒に予想をさせて設定した課題
- ②説明の過不足を班で練り合う場面の設定
- ③自分の説明の過不足を修正し、説明を完成させる場面の設定

【予想】方法の説明をする場合「用いるもの」と「使い方」を生徒に予想させ、焦点化した課題を設定する。

#### ポイント①

【個人で考える】考えがもてない生徒には、ヒントカード等を与え、何に注目すればよいか見通しを持たせる。

【班で練り合う】個人の説明を比較し、過不足を指摘し合う場面を設定する。数学的な表現を用いて過不足なく説明できているのは、どの説明かな？→全体で交流

#### ポイント②

生徒一人一人が説明の過不足を修正し、説明を完成させる場面を設定する。

#### ポイント③



班で練り合う場面



全体で交流の場面

### 取組の具体②

#### 《国語科における取組》※書く力の育成

##### 【授業のポイント】

- ①文章を繰り返し読み、内容を読み取る場面の設定
- ②条件を付けて、自分の考えを作文する場面の設定
- ③班で考えを交流し、よりよい考えにまとめる場面の設定

##### 【内容を読み取る】

書き方の基本形を提示し、書くために必要な要素や構成について読み取る。

#### ポイント①

##### 【考えを作文する】

身近な生活に根付いた場面を設定し、読み取った内容をもとに個人で作文する。

#### ポイント②

##### 【班で文章を推敲する】

個人が書いたものを読み合い、出された意見から自分にはない視点や考え方を取り入れ、文章を推敲する。

##### 【全体で交流】

自分にはなかった視点を取り入れ、文章を完成させる。

#### ポイント③



繰り返し音読する場面



班で文章を推敲する場面